

鷺巻地区

コミ協だより

No. 27号

発行日 2021.9.3

■発行 / 鷺巻地区コミュニティ協議会
 ■連絡先 / 鷺巻地域生活センター TEL 025-362-5711

この事業は新潟市の補助金を受けて実施しているものです。

令和3年度鷺巻地区コミュニティ協議会総会・自主防災会総会 書面表決

今年度も新型コロナウイルス感染の収束の見通しが立たない中、令和3年度鷺巻地区コミュニティ協議会総会並びに自主防災会総会は昨年引き続き書面表決とさせていただきます。

表決の結果については、役員及び構成部会員の承認をいただき、令和2年度事業報告・決算および令和3年度事業計画・予算等すべての議案について、原案通り可決されましたことをご報告いたします。



鷺巻地区自主防災会本部長就任のご挨拶

鷺巻地区自主防災会 本部長 横山 勇一

本年5月開催の令和3年度鷺巻地区自主防災会定期総会において、本部長に選任されました西笠巻新田第一自治会の横山と申します。5年前に西蒲消防署を退職しました。

今から26年前の1995年1月17日、阪神淡路大震災が発生しました。当時、私は中之口分署に勤務していました。起床して、初めてテレビでヘリコプターからの神戸の映像を見たときのことは、今でもはっきり覚えています。それから被害状況がつぎつぎと報道されて、信じられないような被害の大きさに大変驚きました。それから数年間、倒壊した建物から家族隣人が協力し、多くの人を救出したことがテレビで放送され、国の指導により全国で自主防災会が組織されました。

私はこの「自分たちの命は自分たちで守る」という自主防災会の理念を大切に、皆様と共有していきたいと思えます。

今年も新型コロナウイルスの感染拡大により大規模な防災訓練は実施できませんが、激甚災害に指定されるような巨大地震が発生した場合、実際に活動できるように訓練を実施したいと思います。

災害の被害が大きければ大きいほど、消防署の消防力は分散され、現場到着まで時間がかかることが推測されます。倒壊した建物の中にいる大切な家族を救えるのは、隣人であり自主防災会です。

自主防災会の理念を大切に皆様と共有し、鷺巻地区自主防災会の防災力を向上したいと思いますのでご協力をお願いいたします。

令和3年度鷺巻地区コミュニティ協議会役員

| 役職名 | 氏名 | 選出・所属団体 |
|-----|-------|--------------|
| 会長 | 羽貝 栄 | 上鷺ノ木自治会 |
| 副会長 | 安達 竹郎 | 下鷺ノ木第二自治会長 |
| 幹事 | 横山 勇一 | 西笠巻新田第一自治会長 |
| 幹事 | 小林 邦夫 | 西笠巻新田第二自治会長 |
| 幹事 | 内藤 直温 | 東笠巻新田第一自治会長 |
| 幹事 | 小林 誠 | 東笠巻新田第二自治会長 |
| 幹事 | 吉田 裕之 | 上鷺ノ木自治会長 |
| 幹事 | 山田 厚 | 中鷺ノ木自治会長 |
| 幹事 | 澤田 政江 | 下鷺ノ木第一自治会長 |
| 幹事 | 氏田 幸人 | 桜町自治会長 |
| 監事 | 小山 和夫 | 鷺巻地区保全会 |
| 監事 | 丸山 卓志 | 新潟市南方面隊白根北分団 |
| 顧問 | 高橋 文雄 | 西笠巻新田第一自治会 |

令和3年度鷺巻地区コミュニティ協議会構成部会

| 部会 | 氏名 | 選出・所属団体 |
|------------|------------|-----------------|
| 総務 | 部会長 笠原 節夫 | 白根商工会鷺巻支部 |
| | 副部会長 羽貝 栄 | コミュニティ協議会 会長 |
| 保健福祉 | 部会長 宮崎 幸一 | 鷺巻地区社会福祉協議会長 |
| | 副部会長 真柄 涉 | ささえあいコミュニティ生協新潟 |
| 交通安全・防災・防犯 | 部会長 石田 芳明 | 交通安全協会鷺巻支部長 |
| | 副部会長 丸山 卓志 | 新潟市南方面隊白根北分団 |
| 教育・文化・スポーツ | 部会長 巳亦己喜三郎 | 新潟市白根北部民生・児童委員 |
| | 副部会長 鳥羽 勇氣 | 新潟市南警察署大鷺駐在所 |
| 環境衛生 | 部会長 遠藤 均 | 白根土地改良鷺巻事業区理事長 |
| | 副部会長 氏田 幸人 | 住み協南区支部鷺巻地域部会長 |
| センター管理 | 部会長 羽貝 栄 | コミュニティ協議会 会長 |
| | 副部会長 安達 竹郎 | コミュニティ協議会 副会長 |
| | 前会長 丸山 俊一 | 上鷺ノ木自治会 |

※中鷺ノ木第一自治会・中鷺ノ木第二自治会は統合して、中鷺ノ木自治会になりました。

令和3年度 コミ協事業ピックアップ

令和3年度 桜ライトアップ (桜・灯ろう祭りイベントは中止)

ライトアップ期間：4月2日(金)～11日(日) 手作り灯ろう設置：4月10日(土)



ソーシャルディスタンスを図りながら、桜・灯ろう祭り実行委員で手作り灯ろうの設置と撤去作業を行いました。



鷹巻地区コミュニティ畑活動内容

5月8日(土) 畝たて・マルチ張り じゃがいも植え



5月22日(土) 緑のカーテン (ゴーヤ・あさがお)



5月26日(水) 花苗 (マリーゴールド) ペゴニア・コキア)の植栽と さつまいも植え



7月21日(水) じゃがいも掘り



5月30日(日) 健康スマイルウォーキング

雨も心配されましたが、歩きはじめる頃には天気も回復



「はかろう体重!あるこう南区!大作戦」と「検診いっ得!」のPRもしっかりと



白根グレープガーデンでカップに山盛りのいちごを摘み取りました。



6月9日(水) 笹団子・ちまきをつくろう

笹の葉に包むコツを習得したので、家庭でも美味しい笹団子とちまきを作ってもらいたいです。



鷹巻地区で“コミュニティカフェ”を立ち上げました!!

代表 真柄 涉

コミュニティカフェとは「こども食堂」「地域食堂」「地域の茶の間」等の地域の居場所を総称して言います。コミュニティカフェイベントやワークショップを開催したり、子どもから高齢者までそれぞれの居場所・子育て世代の人達の交流の場・悩みを抱えている人でも安心して話ができる場など、様々な人たちの居場所を作っていきたいと思えます。世代を超えてどんな人でも集える場所を地域の方の力を借りて一緒に楽しみながら作っていかれたらと思っています。

6月27日(日)

凧作り&凧あげ



4月25日(日) 竹の水鉄砲作り



5月15日(土) 新潟市の防災体制講座

新潟市市政さわやかトーク宅配便の出前講座を活用し、新潟市防災課の職員より新潟市の防災体制について講話していただきました。



6月18日(金) 鷲巻地域生活センター避難所備蓄物品点検作業

災害等に備えて、迅速な対応ができるように避難所の備蓄物品を一つずつ点検を行いました。



6月26日(土) 地域防災学習 第2回目

今年の3月9日(火)に大郷地区コミ協・南区社協と共催した地域防災学習に引き続き第2回目を、NPO法人にいがた災害ボランティアネットワークの李仁鉄(り・じんてつ)氏より「災害時の自主防災の役割～被災地の声から考える」というテーマで講話をしていただきました。



はかろう体重! 歩こう南区! 大作戦 実施中!

30日間体重や歩数を
はかって健康になろう



- ★30日分(毎日じゃなくてもOKです)の体重または歩数をカードに記録して南区役所健康福祉課又は各地域生活センターに提出してください。
- ★カードは各地域生活センターにあります。(提出方法はカード裏面参照) 達成賞…南区のスポーツ施設や観光農園などの割引券(お1人1回限り)
- ★鷲巻地区コミュニティ協議会限定達成賞 (鷲巻地域生活センター提出の方) 差し上げます。(お1人1回限り)

楽しく取り組んで、素敵な達成賞と健康を手にしちゃおう!!